

《松愛会記念すべき発足30周年を迎えるに当り》

今年の11月で松愛会が、昭和47年に設立されて30年を迎えます。当初は200名程度の会員も今は12,000人に増え、活動も慶弔関係をベースに、基幹行事・定例行事・レクリエーション行事同好会・ボランティア活動と広く多岐にわたり活動しています。

この30年の間我々の大先輩が、色々なご苦勞の結果今の姿があるのではないのでしょうか。

今其のご恩をしっかりとかみ締めて活動をしなければと思う次第です。

よく企業のOBの会でこのような会は、あまり例がないと聞きます、我々松下のOBは恵まれている事を感謝しなければと思います。

しかし今日では、段々と会に入会する方が減ってきています。又行事に参加する人の率も減少しています。其の声を聞きますと「会社を退職した後まで

社の者と関わりたくない」という考え方が多いように聞きます。非常に寂しい話ではないでしょうか。少々姑息で考えの狭い事ではないでしょうか。

今松愛会の活動、少なくとも寝屋川支部は、皆上下の関係なく平等でお互いを助けあって、和気あいあいと生きがいを見つけて活動しています。

人間誰しも自分一人では生きてゆけません、特に定年後はお互いに助け合って、支えあって楽しく有意義に生きていかねばならないのではないかと思います。そのためには松愛会の入会、又積極的な参加が必要ではないのでしょうか。

我々役員は、皆さんのお世話をさせて頂いて居て、多くの方が参加される事が一番の喜びです。

この30周年を契機に皆さんにお願いですが、行事には一人でも多くの方が参加して頂き、更に活気溢れる支部にしようではありませんか。 薙 片井 巖

《新春懇親会の報告》

1月26日(土)に平成13年度の新春懇談会を松心会館にて、144名の多数の方のご参加を得て盛大に開催されました。

午前の部 片井支部長およびご来賓の挨拶の後、気功太極拳同好会の実演、アンサンブル・デュオの演奏と歌、松愛会民謡部と東清会の合同公演会等新春に相応しい内容の行事を組み入れ、玄人はだしの芸で楽しい雰囲気の中で終了しました。

午後の部 乾杯の後、楽しく語り合う新年宴会を開催し、恒例のビンゴゲームで楽しいひとときを過ごし、無事終了しました。

《寝屋川ホームページ公開》

寝屋川支部のホームページ『HP』が2月7日松愛会本部のHPにリンクされ公開されました。

全国33支部では12番目の公開になります。作成には一部支部の「パソコン研究会」の協力を得、初めての大事な仕事への挑戦で70才直前の私にとって貴重な勉強になりました。

まだまだ幼稚で拙劣なものです、これから皆様の叱咤激励を仰ぎ逐次充実したいと考えています。

URL: <http://www.hi-ho.ne.jp/shoai/> で本部のHPが開きますので、支部のHPの表中の「寝屋川」をクリックしてください。 薙 齋藤 明

《バイナショナル》のお願い

「破壊と創造」で「21世紀も成長企業」を目指し改革を推進していますが会社は非常事態です。

苦闘するナショナル・パナソニック商品の拡売をはかるため、松愛会の皆さんに、一品でも多くお買い上げ頂き少しでも会社の経営に貢献しようと運動しています。

趣旨を良くお汲み取り頂き、たくさんのお方のご協力をお願い致します。

《サンセール香里園完成》

介護型専用有料老人ホーム「サンセール香里園」が昨年12月完成しました。

なかなか立派な施設で、環境・施設も至り尽くせりの内容で、特にIT先端技術を駆使した介護システムは他に余りありません。

今既に60%が入居されています。

ご家族・友人・親戚の方に該当者ありましたら是非ご紹介をお願いします。

ご見学は自由に出来ます。(要予約) 薙 片井 巖

《お知らせ》

史跡巡り 第86回

日時 3月24日(日) AM10時

集合場所 地下鉄谷町線平野駅改札前

行き先 大阪市内の史跡 Part 11

新会員懇談会 薙 薙

日時 3月30日(土) 10時~14時

場所 松心会館

参加者 H13年9月~14年2月入会の新会員並びに前回欠席者

美化ボランティア

日時 4月7日(日) AM10時

集合場所 別途ご案内

内容 //

年次支部総会

日時 5月11日(土) AM10時より

場所 松心会館

内容 別途ご案内

友呂岐会 第22回

日時 5月16日(木)

集合場所 別途ご案内

行き先 新NHKと歴史博物館見学

史跡巡り 第87回

日時 6月6日(木) AM10時

集合場所 京阪香里園駅改札前

行き先 寝屋川地区史跡パート1

《パソコン入門講座募集》

昨年6月より開設致しました講座、好評により本年も引き続き開催致します、奮ってご参加下さい。

| | | | |
|------|---|--------------------|------|
| 講座内容 | 必 | Windows98/Me | 15Hr |
| | | Outlook Express | 3〃 |
| 須 | | Word 2000 | 18〃 |
| | 選 | Excel | 15Hr |
| 択 | | Photoshop Elements | 15〃 |

期 間 H14年6月～12月 3～4回/月
 開催日 金曜日 3時間/回
 募集人員 6～10名 (会員とご家族・ノートパソコン所有者優先受付)
 申し込み ☎826-9633 4班 応募
 締 切 H14年5月20日 (定員より次第締切させていただきます)

《同好会ニュース》

| | | |
|--------|--------------------------------|------------|
| カラオケ | 毎月第2土曜日 | 於市総合センター |
| 会員数15名 | 世話役 7班滝本 勉 | ☎823-3383 |
| パソコン | 会員例会年4回 | 新分科会編成中 |
| 会員数26名 | 事務局 6班吉田政雄 | ☎824-5812 |
| 魚釣り | 大和田池にて朝第4陣日 (第12, 1, 2, 7, 8月) | |
| 会員数14名 | 世話役 9班西田 保 | ☎829-7626 |
| ゴルフ | 年2回 4月及び10月 | |
| 会員数52名 | 世話役 5班高橋清文 | ☎823-5083 |
| 気功太極拳 | 毎水・土曜日 | 於西老人福祉センター |
| 会員数30名 | 世話役 1班上岡 博 | ☎833-4364 |

《私達のボランティア活動》

— パソコン教室開講 — 4班 東 隼人
 松愛会の寝屋川支部パソコン研究会の仲間を中心に12名が『高齢者就労的生きがいワーカーズ支援事業』の交付金と寄付金にて、ボランティアによるパソコン教室を平成14年1月10日(木)より開講致しました。

『寝屋川愛の会パソコン教室』と名付け、寝屋川駅近くの『ベル大和商店街』の中央に教室を確保し、
 《60才の手習い塾》

1クラス『講師2名・受講生6名』のマンツーマン授業体制でスタート、同世代の目線での講義は理解し易いと好評です。「全50時間週2回」現在2クラスで次期予約満席状態です。

思えば4ヶ月に及ぶ準備期間、週単位で変動するパソコン価格、4ヶ月前に提出した見積りしか認められず困惑、更には指導方法・講師養成等では高齢者10人寄れば10の意見あり、ワイワイ苦闘の連続でしたが、今は楽しくやっています。

「教えるということは自ら学ぶ」事でもあります

《パンチモザイクの紹介》

8班北大利の「池田 功」さんが、珍しい趣味として、穴開け用のパンチでカラフルな広告紙を打ち抜いて、その丸い抜きかすを使って画を描いておら

れます。其の作品が2月の『松愛』のトップに掲載されました。

池田さんは、油絵は30年前から描いておられ、なかなかの腕前ですが、定年後に新聞と一緒に入る広告のカラフルな色をみて、これを使ってモザイクの絵を描けばと思いつかれました。

なかなか面白く他の絵では表現できないおもしろさがあり珍しい絵ができています。興味ある方ご教授を申し出られたら如何でしょうか

《2班 清水さんに功労賞》

2班の清水和美さんは、地元の美井地区老人会で約180人の副会長さんとして、日常目立たない地味な福祉活動を続けられておられます。

昨年、市敬老記念式典で「福祉功労高齢者」とし市長より、表彰をお受けになられておられますので、紹介させていただきます。

《趣味の展示会》

— ご来場者283名 —

11月30日から5日間、寝屋川市民ギャラリーで会員・ご家族様の作品展示会を開催しました。

日頃松愛会文化活動や趣味のサークルで研鑽されている方や、更には趣味の域を越えて専門家に近い方等、地区委員の情報を基に出展をお願いしました初めての試みでしたが絵画・書道・陶芸・写真・水墨画・俳画・ちぎり絵・つまみ絵・パッチワーク木彫り・フランス刺繍・木目込人形等幅広い分野で24名、54点の力作が会場狭しと盛り上がり連日会員始め市民の多くの方々にご来場頂きました。

これを機会に趣味の拡大に寄与出来れば幸いと思っております。又会員の中にはまだ多くの方が趣味の作品作りに携わっておられます。

更に第2回、3回と展示会が開催出来ますよう皆様のご協力お願い致します。

《史跡巡り余話》

仁徳天皇が民の窮乏・困窮を朝夕の霧の煙から知り、3年間の納税・使役を禁じ3年後煙の上昇を見て「民の霧は賑わいにけり」と喜んだが、天皇家はその後家庭崩壊状態となった。

皇后の磐姫(イハヒメ)は不満「何で豊かですか、屋根に穴があき月が中から見える、雨水漏れ衣類はボロボロ、子供(嬬皇)が生まれようとしているのに」等々、天皇は特別予算で皇后の家を建て別居生活となった。

天皇は、皇后不在で何かと不自由、次の皇后八田姫(ヤタヒメ)をそっと迎えた。それを内通した者があり、磐姫が激怒・激高し八田姫を追い出し、岡山へ追放した。

天皇は、八田姫が心配でそっと岡山へ行行ったとか？ その経路は、大阪南端の加太から淡路・四国・岡山とか？ 菅原道真公の左遷時も同じような経路とか？ また次をお楽しみに 3班 清水良祐

会員数平成14年2月末現在638名となりました。

「寝屋川ニュース」に関する皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

皆さんの積極的な寄与をお待ちします。

連絡先 ☎・FAX 826-1892 片井 巖 迄お願い致します